

| | | | | | |
|----|-----|----|--------|-----|-------|
| 教科 | 数学科 | 学年 | 第 3 学年 | 担当者 | 土井 将人 |
|----|-----|----|--------|-----|-------|

[教科目標]

基礎的な学力の定着を図り、数学的な考えを用いて様々な問題を解くことができる。

[使用教科書・教材等]

教科書 : 東京書籍 新編新しい数学3年
ワーク : 東京書籍 数学の学習ノート

[学習計画]

| 学期 | 単元名 | 学習のねらい (身につけたい力) | 準備物 |
|-------------|------------------|---|-------------------------|
| 1 学 期 | 1章 多項式 | 文字を用いた簡単な多項式について、式の展開や因数分解ができるようにするとともに、目的に応じて式を変形することができるようにしよう。 ・文字を用いた簡単な多項式について、式の展開や因数分解をすることができるようにしよう。 ・目的に応じて式を変形したり、用いたりすることができるようにしよう。 | 教科書 ノート ワーク |
| | 2章 平方根 | 正の数の平方根について理解し、それを用いることができるようにしよう。 ・正の数の平方根の必要性に気づき、平方根の性質を調べることができるようにしよう。 ・正の数の平方根の計算の意味を理解し、簡単な計算をすることができるようにしよう。 ・数を素因数分解することができるようにしよう。 | |
| 2 学 期 | 3章 2次方程式 | 2次方程式について理解し、それを用いることができるようにしよう。 ・2次方程式の必要性を知り、2次方程式を解くことができるようにしよう。 ・2次方程式を利用して、問題を解決することができるようにしよう。 | 教科書 ノート ワーク 定規 |
| | 4章 関数 $y = ax^2$ | 具体的な事象のなかから2つの数量を取り出し、それらの変化や対応を調べることを通じて、関数 $y = ax^2$ について理解するとともに、関数関係を見だし、表現し、考察することができるようにしよう。 ・事象のなかに関数 $y = ax^2$ の関係を見だし、表現することができるようにしよう。 ・表、式、グラフを用いて、関数 $y = ax^2$ の特徴を調べることができるようにしよう。 ・具体的な事象の考察に関数 $y = ax^2$ を活用することができるようにしよう。 | |
| | 5章 相似な図形 | 図形の性質を三角形の相似条件をもとにして確かめ、論理的に考察し表現することができるようにしよう。 ・図形の相似の意味を理解し、三角形の相似条件を見出すことができるようにしよう。 ・三角形の相似条件を利用して、図形の性質を論理的に確かめることができるようにしよう。 ・平行線と線分の比について調べることができるようにしよう。 ・相似の考えを活用することができるようにしよう。 | |
| 3 学 期 | 6章 円 | ・円周角と中心角の関係を理解しよう。 | 教科書 ノート ワーク |
| | 7章 三平方の定理 | 三平方の定理について理解し、それを用いることができるようにしよう。 ・三平方の定理を見出すことができるようにしよう。 ・三平方の定理を確かめることができるようにしよう。 ・三平方の定理を利用することができるようにしよう。 | |
| | 8章 標本調査 | ある集団の傾向を調べる調査について、その方法や、注意しなければならないことを考えよう。 ・調査方法とそれぞれの方法の特徴を確かめよう。 ・標本調査の方法と注意しなければならないことを考えよう。 | |

[評価の観点と評価の方法] (通知表のつけ方)

| 評価の観点 | 数学への関心・意欲・態度 | 数学的な見方や考え方 | 数学的な技能 | 数量や図形などについての知識・理解 |
|----------|--|--|--|------------------------------|
| 評価の観点の趣旨 | ○数学の学習に興味や関心を持ち、意欲的に学習に取り組もうとする態度。 ○自ら進んで問題を解決しようとする態度。 | ○物事を数理的にとらえ、論理的に解決する力。 ○問題を解決するために筋道立てて考えることができる。 | ○数学的な表現・技能 (物事を数理的に表現し、またそのための技能) の習得し、確実に処理することができる力。 | ○数学の基礎的な概念や定義・定理を理解しているかどうか。 |
| 評価の方法 | ○授業の様子 (態度・発表) ○提出物 (ノート・ワーク) ○宿題 ○協同学習 | ○定期テスト部分点 ○小テスト | ○定期テストの部分点 ○小テスト | ○定期テストの部分点 ○小テスト |

[授業の受け方・学習のポイント] (担当の先生からのアドバイス)

・説明を聞くところと、板書を写すところをしっかりと区別する。
・発問に対してしっかりと積極的に発言する。
・分からないところや疑問は、必ず質問する。

[家庭学習の進め方・学習のポイント] (担当の先生からのアドバイス)

・その日の授業の復習を必ずする。
・次回の授業内容の範囲を予習しておく。